

# 「知」を探求する

岐阜市立女子短期大学 / 岐阜市生涯学習センター

大学の公開講座を聴講して、  
新しい「知」を探求しませんか？  
それぞれの専門分野で活躍している先生方の、  
深く、豊かな講座をお届けします。



日時

7月16、23日(各土)  
全2回・各日 午前10時30分～正午

内容

## 第1回 中国の「留学ブーム」と日本の「留学生30万人計画」 —なぜ日本を選んで留学しに来るのか?—

講師：市立女子短期大学国際文化学科 教授 王 武雲 氏

2014年中国教育部の海外留学に関する報告書によると、2013年は過去最高となる41万3900人が中国から海外留学したことが分かりました。1978年～2013年の海外留学経験者数は約306万人で、世界一の留学生輩出国となっています。2015年5月1日現在日本への留学生数は184,155人であり、留学生数の一番多い国はやはり中国で、94,399人がいます。2008年に日本政府の打ち出した「留学生30万人計画」は、中国の「留学ブーム」をどのように後押ししていたのか、具体的な事例を通じて、中国人の留学イメージと価値観を探っていきます。

## 第2回 「グローバル化に対応した英語教育改革」について考える

講師：市立女子短期大学英語英文学科 准教授 小島 ますみ 氏

「グローバル人材」を育成するため、日本の英語教育は近年大きな変革が迫られています。小学校3年生から英語活動を必修にする、5、6年生では教科として成績を付ける、「英語で授業を行うことを基本とする」指導方針が高等学校に加え中学校でも採用されるなどの方針が打ち出されています。大学入試においても、読む、書く、聞く、話すの4技能を測定可能な英検、TOEFL等の資格・検定試験等の活用の普及・拡大が計画されています。このような英語教育改革は、日本の英語教育をより良いものとし、明るい未来を約束するのでしょうか。本講座では、このような方向性に問題はないのか検討をするとともに、日本の英語教育のあるべき姿について、考えたいと思います。

場所

ハートフルスクエアG 2階 大研修室

定員

50名 ※応募者多数の場合は抽選

受講料

500円(全2回分)

【応募方法】往復はがき(1枚につき1人)に、①講座名(「知」を探求する)②郵便番号・住所③氏名④年齢⑤電話番号を記入して7月2日(土)(必着)までに下記へお申し込みください。直接申し込みの場合は、返信用のはがきをお持ちください。(※ご記入いただいた個人情報は講座の運営のみに利用して適正な管理に努めます。)

【申込み・問合せ先】岐阜市生涯学習センター 生涯学習係

〒500-8521 岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエアG内  
TEL:(058)268-1050 FAX:(058)268-1057

主催/岐阜市立女子短期大学

岐阜市生涯学習センター(指定管理者:公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団)